

① 制度の概要

技術課題や社会課題の解決に資する多様なシーズ・解決策を **コンテスト形式による懸賞金型の研究開発方式**を通じて募り、将来の社会課題解決や新産業創出につながるシーズをいち早く発掘することで、共同研究等の機会創出、シーズの実用化、事業化の促進をねらって実施する制度です。

本プログラムでは「GENIAC-PRIZE」として**3領域4テーマ**を設定し、これらを実現する**生成AIに関する技術開発・社会実装**の取り組みに対して懸賞金を供するコンテストを実施します。

🔧 支援内容

❑ 国産基盤モデル活用AIエージェント

製造業の暗黙知形式知化・カスタマーサポート生産性向上の2テーマ

最大5,000万円

賞金制：上位3位まで

❑ 官公庁業務効率化AI

審査業務等の効率化に資する生成AI開発

最大1億円

賞金制：上位3位まで

🎯 対象となる取組

【国産基盤モデル活用AIエージェント】

- ☐ 製造業の暗黙知を形式知化するAI開発
- ☐ カスタマーサポート生産性向上AI
- ☐ 国産基盤モデルを活用した実証

【官公庁業務効率化AI】

- ☐ 特許審査業務の効率化AI開発
- ☐ 大量情報データベース探索AI
- ☐ 審査結果分析・判断支援AI

【AI安全性確保技術】

- ☐ 生成AI安全性リスクの特定技術
- ☐ リスク低減技術の開発・実証

👥 対象者

- ☐ **日本国内の法人**（企業・大学・国研等）
- ☐ **官公庁・地方公共団体等**の団体
- ☐ 個人（開発者として領域1のみ対象）

💡 採択率向上のポイント

- ☐ **技術的優位性の明確化**：従来技術との差別化ポイントを具体的に提示
- ☐ **社会実装への道筋**：**事業化計画**と市場規模を明示
- ☐ **実証体制の充実**：ユーザー企業との連携体制構築
- ☐ **デモンストレーション**：動画による技術実証の訴求力

📊 戦略的分析

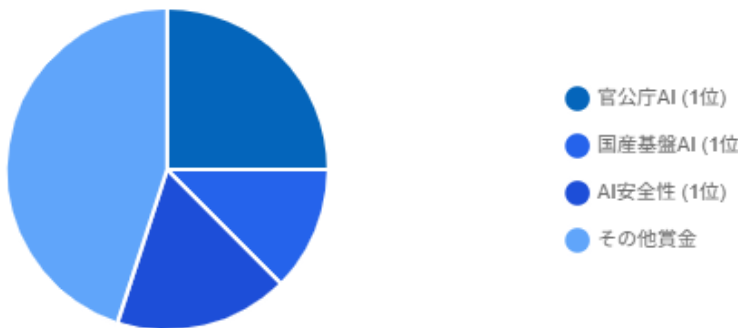
【領域別戦略アプローチ】

- ☐ **官公庁領域**は最高賞金1億円で競争激化
- ☐ **国産基盤モデル活用**は政策支援が手厚い
- ☐ **AI安全性**は新興領域で参入機会大

【段階的なステップアップ戦略】

- ☐ **トライアル審査**を活用した技術検証
- ☐ **マッチング機会**でユーザー開拓
- ☐ **審査員特別賞**狙いで露出拡大

📈 懸賞金構成比



総懸賞金額（2025-2026年）：約8億円の大規模プログラム

平均賞金額：約4,600万円（1位受賞者平均）

🔧 技術領域と実装例

技術領域	代表的な実装例
製造業暗黙知	熟練工ノウハウのAI化・技能伝承
カスタマーサポート	問合せ自動応答・課題解決AI
特許審査	文献探索・類似性判定の自動化
AI安全性	バイアス検出・有害出力防止技術
国産基盤モデル	日本語特化・プライバシー配慮AI

👥 専門家活用のススメ

- ☐ **AI技術専門家**：最新技術動向と差別化ポイントの明確化
- ☐ **事業戦略コンサル**：市場分析と事業化計画策定支援
- ☐ **知財専門家**：特許戦略と技術保護の助言
- ☐ **プレゼン専門家**：デモ動画制作と審査対策

📄 必要書類とチェックポイント

*このレポートは生成AIにて作成されています【2024/09/18作成】

提出書類	チェックポイント
取組概要（応募フォーム）	<input type="checkbox"/> 選択テーマ の適合性を明確記載 <input type="checkbox"/> 体制図 でユーザーと開発者明示 <input type="checkbox"/> 利用する 基盤モデル を具体的に記載
提案書	<input type="checkbox"/> 技術的優位性と横展開性を具体化 <input type="checkbox"/> 導入メリットを定量的に提示
デモ動画	<input type="checkbox"/> 実際の動作を分かりやすく実演 <input type="checkbox"/> 技術の革新性を視覚的に訴求

📅 申請スケジュール

- 事前準備期間**
技術開発・実証に6～8ヶ月程度。ユーザー企業との連携調整が重要。
Slackコミュニティでマッチング支援あり。
- 応募受付期間**
2025年5月9日～12月15日
専用Webサイトからの応募。
※領域により締切が異なるため要確認。
- 審査期間**
2025年12月下旬～2026年2月（予定）
- 表彰式**
2026年3月（受賞者発表・表彰）
- 懸賞金交付**
2026年5月
表彰式後の成果普及イベントも実施予定

❓ 問い合わせ

制度詳細 https://www.nedo.go.jp/koubo/CD2_100402.html

専用サイト <https://geniac-prize.nedo.go.jp/>

お問い合わせ NEDO AI・ロボット部
担当者：石井、高草木、新
※お問い合わせは制度詳細ページよりE-mailをお願いいたします。